

森下 義照 議員 … 1 件の一般質問

旭ヶ丘公園の維持管理



町長：できるところから維持管理に努める

森下 今、町の中では、多くの人が新幹線延線や高速道路の完成に向け、駅前改善計画をはじめ周辺整備計画が話題になっている。これに伴い、旭ヶ丘公園の整備計画も最重要と推察する。

なぜなら、倶知安に人を集め引き付けるものを検討しなければ、新幹線や高速道路が完成しても、倶知安は通過点に過ぎない状況だと思う。

旭ヶ丘公園から下側の多目的広場、パークゴルフ場、温水プール、わんぱく広場は整備されているが、上側のピクニック広場、芝ざくら、散策道路は整備が必要と考える。

まず、ピクニック広場は、桜の時期には花見で賑わっていたが、現在には人気を全く感じることなく、暗い感じがする程となっている。従って、周辺整備を行う必要がある。

祭り行事も消滅した。そこで、これまでの維持管理について伺う。

町長 ピクニック広場については現状、樹木が大きく育ち太陽光が届かず、暗い場所が多くなっている。今後、採光を取り入れる形で維持管理を行うと共に、老朽化した施設についても、調査を行い、更新を検討し、公園管理を行っている。

公園内の芝ざくらの維持管理については、除草作業が追い付かず雑草に浸食され、非常に見劣りする状況となった。

平成18年から平成20年までライオンズクラブや倶知安農業高校、ボランティアで補植、草取り等行ってきた。今後の維持管理については、これまでの経緯を踏まえ、維持管理の手法の検討を進め、現状の3200平方メートルの維持管理を行っていききたい。

森下 芝ざくらの維持管理の雑草取りのことが追い付かないとのこと

だが、例えば、土日を利用して役場職員、議員も交えて草取りをするという手法もあり、町民にだけ要求するのではなく、積極的に奉仕の心を持つ必要があると思う。そうして、皆で維持管理をし、人が集まる場所にする

ことで町にも潤いが生まれるものと考えられる。それから、ピクニック広場だが、本当に樹木が生長し辺りが全然見渡せない。また、下刈もできていない状況であり、適切な処理をしているのかも伺う。

町長 芝ざくらの維持管理は、なかなか町民の雑草取り依頼も、要請してもボランティア的には募ってきていない。

毎年、農業高校の生徒との雑草取りには、町職員やボランティアを募って一緒に年1回はきちんと取って、補植に協力をして、それ以外については維持管理上で、高齢者事業団と業務委託を兼ねて、維持管理に少し力を入れて雑草取りを行っている。

既存の中だけの面積だが

でも手を余す状況だが、何とか今の部分について管理し、皆さんに楽しんでもらえるよう引き続き、維持管理をしながら、皆さんにもボランティアで協力をいただき、花を楽しめる環境を整えたいと考えている。

ピクニック広場の維持管理の部分についても対応し、いろいろな施設の老朽化もあり、改修も含め、社会資本整備交付金の活用もしながら、維持管理に努めていく。

森下 芝ざくらの雑草取りのボランティアを募っても集まりが悪いといわれたが、町側も積極的な姿勢を見せていかないと、町民に対しての要求だけでは無理だと思われる。先般の議会報告会での意見では、手間のかからない花で山を埋め尽くし、観光客を呼び込めるような景観づくりを、という意見もあった。

また、ジャンプ台もなぜ撤去しないのか、雪ん子館も有効活用しなければ、とも言われた。ジャンプ台上にはレルヒ中佐

の記念碑が建造されており、スキートの諸々の歴史を後世に伝えるため、町政50周年記念行事として建造したとある。従って、後世に伝えるためには多くの人が行けるような改善、例えば、展望台など目玉となる改善計画が必要と思う。

町長 芝ざくらの現状の部分については、手法を検討し、維持管理をしていく。

ピクニック広場についても、旭ヶ丘公園全体の更なる見直し、改善策を進めたいと思う。

現時点の長寿命化計画では、公園の遊具を優先し、整備中だが、終わり次第、全体的に対策を講ずる計画状況である。前倒しでできるかは、内部で協議し、できるところから維持管理に努める。